

# 農場通信 2022年 8月号

2022/7/25

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

① 圃場 ハウス ② 試験内容

③ 開始日 ④ 終了予定

① 第4 A ② ココバッグ展示栽培

③ 2022/8/30 ④ 2023/7月下旬

品目	圃場写真①	圃場写真②
<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="background-color: #90EE90; width: 10px; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 栽培中                 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="background-color: #D3D3D3; width: 10px; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 栽培準備中                 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="background-color: #F08080; width: 10px; height: 10px; margin-bottom: 2px;"></div> 今月最終                 </div>		
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています	今月の状況 と 今後の管理	

大玉トマト		
次作準備中	【次作準備中】 次作は8/30に定植予定です。8/1頃に播種します。 品種は例年通り桃太郎ホーpxアシスト接ぎ木苗 1列は4年目のココバッグを使用し、新品のバッグ との生育や収量の比較を行います。	



① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験

③ 2021/7/26 ④ 6月



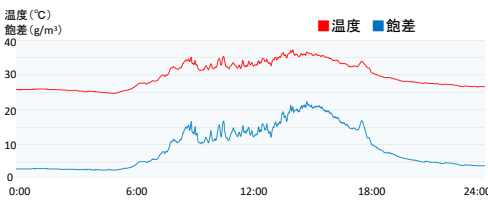
ミニトマト		 ◀ 洗い流し中
次作準備中	【栽培スタート】 6/30播種、7/9鉢上げしました。 72穴セルトレーでの定植になります。 定植日は7/25を予定しています。 育苗ハウスには、 遮熱のために「トランスポー」を散布しました。 曇天が続いているので、 過剰な灌水・遮光には気を付けています。	

① 第4 C ② 大玉トマト品種比較試験

③ 2022/7/25 ④ 2023/6月


大玉トマト		 ◀ 育苗中
次作準備中	【栽培スタート】 6/30播種、7/9鉢上げしました。 72穴セルトレーでの定植になります。 定植日は7/25を予定しています。 育苗ハウスには、 遮熱のために「トランスポー」を散布しました。 曇天が続いているので、 過剰な灌水・遮光には気を付けています。	

① 第4 D ② アールスメロン品種比較試験 ③ 2022/5/13 ④ 8月


アールスメロン		 ◀ 収穫まであと5日！ ※夏系15号
	交配は6/5~10。7/25収穫予定です。 給液ECは0.8、給液量は500cc/株。 糖度を乗せるためにECを低くし、給液量は排液が 出ないように管理をしています。糖度は13度を目指 しています。	

① 第4 E ② ベンチ・品種比較試験



③ 2022/9/1 ④ 2023/6/30

イチゴ		
次作準備中	【次作準備中】 次作は9月1日と9月29日の2回に分けて定植。 主な試験内容は ・ク라운温度制御 ・種子繁殖性品種比較試験 ・新ベンチの展示 です。	

① 第4 J ② 試作肥料・生育ムラ比較試験 ③ 2022/10/5 ④ 2023/6/30

キュウリ		
次作準備中	【次作準備中】 次作の主な試験内容は ・長期作、短期作の比較 ・誘引方法の検討 ・キュウリ専用液肥の開発 です。 品種はニーナZ予定です。	

① 第4 I ② 排液リサイクルシステム実証試験 ③ 2022/8月 ④ 2023/6月

大玉トマト		 ◀ 発芽待ち
次作準備中	【次作準備中】 排液リサイクルシステムを使って、 大玉トマトの高糖度栽培に適した給液管理を 検討します。 次作は8/19定植予定です。	

① 第2 露地 ②

③

④

<p>緑肥作物</p>		
<p>次作準備中</p>		<p>次作のプロッコリー品種比較試験に向けて、緑肥作物(クロタラリア)を播種しました。 排水性・透水性の改善を目的としています。</p>

① 第3 M ② ミニ胡瓜栽培展示

③ 2022/6/25 ④ 9月

<p>ミニ胡瓜</p>		<p>◀ エンドウを栽培したココバックを使</p> 
		<p>7月14日から収穫始まりました。ローラーフックを使った蔓下げ仕立てで栽培しています。子蔓1枚摘芯で仕立てています。ココバックの利点を生かして、スナップ豌豆が始まる9月中旬ギリギリまで栽培します。</p>

① 第6 露地 ② スイートコーン品種比較試験 ③ 2022/3/15 ④ 2022/7/8



<p>スイートコーン</p>	 <p>No.4 ゴールドラッシュ88 サカタのタネ</p>	<p>▶ 晩生作</p>  <p>◀ 点滴養液</p>
<p>計2作型 早生作 3/15播種 6/22収穫 → 片付け済み 晩生作 4/11播種 7/8収穫 ※点滴養液=元肥追肥なしで点滴チューブを用いて施肥。肥料3割減。</p>	<p>【栽培終了】 晩生作は7/8に収穫・調査を行いました。初期の生育遅れを引きずり、2L中心の果実となってしまいました。“畝をしっかりと灌水”“覆土を薄く”を徹底し、良い状態で見せられるように努めます。</p> <p>同時に開始した点滴養液栽培は果実は3割小さい結果に。先端の肥大不足も見られました。</p>	<p>次作準備中</p>

① 第7 TSK ② 海外野菜展示

③ 2023/9月 ④

<p>海外野菜</p>		<p>◀ 昨年の様子 (フンタレラ)</p>  <p>◀ 昨年の様子 (フンタレラ)</p>
<p>次作準備中</p>		<p>昨年同様、海外野菜の展示を行う予定です。品目は検討中です。</p>

① 第8 ② 高糖度栽培収益確認試験 ③ 2022/8/1 ④ 2023/7月中旬

<p>大玉トマト</p>		 <p>◀ 枯らし込み中</p>
<p>次作準備中</p>		<p>【次作準備中】 8/1定植予定。次作も高糖度トマト栽培試験を行います。品種は麗旬xアーノルド 7/4に播種済。1区画で高糖度ミニトマトの品種比較試験も計画しています。試作品種もいくつかありますのでご期待下さい。</p>

① 第1 P ② コマツナ品種比較試験

③ 2021/6/17 ④ 7月下旬

<p>コマツナ</p>		
<p>・6月17日播種 ・播種から40日を目安に、品種特性調査予定</p>		<p>夏蒔きコマツナの品種比較試験を行っています。 6月17日播種で、播種から40日を目安に、葉長・葉色・立性などを調査する予定です。 アブラムシ、ハムシ、病気の発生に気をつけて栽培していきます。</p>